

2019年度 港湾及び海洋土木技術者のための ROV 等水中機器類技術講習会

ご 案 内

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所

1. 技術講習会の目的

国土交通省は 2016 年を生産性革命元年と位置づけ、ICT の導入などによる生産性の向上を BIM/CIM とともに i-Constructoin を促進しています。2018 年 6 月には「未来投資戦略 2018—「Society 5.0」「データ駆動型社会」への変革—」が閣議決定され、インフラ管理の高度化の目標として、2030 年までにロボットやセンサ等を導入した施設管理の割合を 100%にするとしています。さらに台風の大型化による被災レベルの拡大や被災の形態の変化も見られるようになり、今後新たな対応のために、ROV、AUV 等のロボットや音響センサの活用の局面が予想されます。

これらをうけ、現在の海洋に関連する技術者は、各種水中機器類の取り扱いに習熟し、ICT、AI、音響、ロボットなどを含んだより高度な事業の企画、発注、及び実施を図る能力を持った人材育成を図っていく必要があります。

このために、本技術講習会は、我が国の最前線にある技術者と研究者による国内外の技術動向から今後普及が見込まれる技術についての知識とその実際の運用方法について、港湾空港技術研究所が進めている最新の水中機器類の研究開発状況と合わせて、講演と実際の機器の操作体験を通じた学習をすることを目的としています。

2. 開催日・会場

2019 年 12 月 3 日（火）～4 日（水）（各 1 日ずつの受講も可）

平塚商工会議所会館（神奈川県平塚市松風町 2-10）

※JR 東海道線「平塚駅」から徒歩 7 分

3. 講習会の内容（プログラム） 別紙のとおり

4. 主催者等

主 催： 港湾空港技術研究所、土木学会建設用ロボット委員会

後援・企画： 東京大学海洋アライアンス（平塚沖総合実験タワープログラム）

5. 問い合わせ先

東京大学 海洋アライアンス 平塚総合海洋実験場

東京大学 生産技術研究所 海中観測実装工学研究センター 林研究室 03-5452-6208

東京大学 生産技術研究所 海中観測実装工学研究センター 巻研究室 03-5452-6904

港湾空港技術研究所 港湾空港生産性向上技術センター（吉江） 046-844-5038

6. 参加料 無 料

7. 参加申込方法

次葉の申込書にてお申し込みください。



申 込 書

++++
お申込み

以下の事項を記入して、メールまたはファックスにて下記宛先へ送付ください。
なお、受講者数に限りがありますので、お早めにご連絡ください。
受講料は無料です。

問合せ先：港湾空港技術研究所 新技術研究開発領域 TEL：046-844-5038（担当：吉江）

送付先：同上 e-mail：sodeta-mi@p.mpat.go.jp FAX：046-844-0575（担当：袖田）

送付期限：11月22日（金）

++++
2019年度 港湾及び海洋土木技術者のための ROV 等水中機器類技術講習会申込み

受講希望者氏名：

所 属：

所属先 住 所：

連絡先電話番号：

メールアドレス：

受講希望：

12月3日（火）	水中音響講習	希望	する	/	しない
12月4日（水）	ROV講習	希望	する	/	しない

++++
プログラムおよび開催会場等の詳細につきましては、参加者あてに別途ご連絡いたします。また、ご案内のプログラムは若干の変更が生じることがありますことをご了承ください。